

平成 30 年度

# 事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

社会福祉法人 高山市社会福祉協議会



## 平成 30 年度 社会福祉法人 高山市社会福祉協議会事業報告

はじめに

地域社会を取り巻く環境が大きく変化する中ではあるが、あらゆる時代で大切にされてきた「絆」まさに地域の誰もが主役として輝き、お互いに支え合うことができる地域を目指し仕組みづくりを広域で実施し、住民の方々、各種団体との連携・協働がとても大切なことであることを再確認した。

また従来からの様々な福祉事業を行うことにより「地域の住民が互いに支え合い、住み慣れた地域で安心して生活できる、住民主体の地域づくり」を進めた。

事業実施について、定款記載事業に沿って以下の通り報告します。

### (1) 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

ボランティアによる配食サービス支援、各種福祉研修会、空き店舗活用事業、民生児童委員協議会事務局、地域見守り推進員連絡会事務局、福祉関係団体等連絡協議会事務局の運営、自主活動連絡会事務局の運営、外出支援事業、長寿会事務局、その他、福祉関係団体支援など

### (2) 社会福祉に関する活動への住民参加のための活動

福祉の推進のためには、住民自身が地域福祉課題を共有し、その解決を自らが考え取り組むことが必要で住民主体の地域づくりを意識し、住民や関係団体との協働により、各種事業を実施した。

#### \* 地域見守り推進員の委嘱状交付式及び研修会の開催

21 地区：年 3 回定例会を開催、内 1 回は民生児童委員との合同研修会を実施

#### \* 地域見守り推進員連絡会会長会の開催

開催日 平成 30 年 6 月 6 日（水）、平成 30 年 12 月 5 日（水）

30 年度は 2 回開催。21 地区の地域見守り推進員連絡会会長全員が出席し、地域見守り推進員連絡会の新役員の選出を行い本会との連携や研修会・地区毎の活動計画について話し合いを行った。

#### \* 地域見守り推進員活動の推進

民生児童委員との連携を基本に、見守りについて情報交換を行いながら活動し 4 ヶ月に一度、「定期訪問活動報告書」の提出を依頼し対象者の把握及び支援を実施した。

また、見守り推進員 1 名につき 5,000 円を同支援費として支出、総額 1,585,000 円

### ふれあい事業

#### ① 2018 ふれあい夏まつりの開催

期 日 平成 30 年 7 月 22 日（土）

会 場 総合福祉センター及びポッポ公園

参加者 2,500 名（対象、全ての市民）

内 容 ふれあいステージ、盆踊り、その他バザーなど実行委員会が運営を行う

#### ② 障がい者ふれあい魚釣り大会の開催

期 日 平成 30 年 9 月 19 日（水）

会 場 赤保木公園

参加者 189 名（対象、障がい者）

内 容 魚釣りを通じての交流

共 催 高山ライオンズクラブ

③ 地域交流ふれあいリンゴ狩りの開催

期 日 平成 30 年 10 月 18 日 (木)  
 会 場 久々野町もだに農園  
 参加者 190 名 (対象、障がい者、高齢者)  
 内 容 リンゴ狩りを通じての交流  
 主 催 高山岳城ライオンズクラブ

④ 第 35 回高山市福祉フェスティバルの開催

期 日 平成 30 年 10 月 20 日 (土)  
 会 場 総合福祉センター及びポッポ公園  
 参加者 3,000 名 (対象、全ての市民)  
 内 容 福祉関係団体等の活動紹介・展示、発表、バザーなどを実行委員会形式で行う

⑤ ふれあい餅つき会の開催

期 日 平成 31 年 2 月 21 日 (木)  
 会 場 総合福祉センター前広場  
 参加者 500 名 (対象、全ての市民)  
 内 容 多くのボランティアの協力により開催

(3) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成

① 福祉のまち (広報紙の発行 年間 6 回)

各世帯に対して配布し、ホームページにも掲載し幅広く周知をした。コミュニティーFM による周知 (毎週火曜日) 午前 9 時 30 分より 10 分間、毎週木曜日 18 時 12 分より 10 分再放送。日曜日の午前 9 時前に再々放送  
 その他、支部だより、児童センターだより、よって館だより、福祉サービス総合相談支援センターなどの情報発信にも努めた。

② 福祉活動費の助成

福祉活動団体が行う地域福祉活動の事業費の一部として、13 団体に助成した。

(単位:円)

民生児童委員協議会	1,344,000	高山市自主活動連絡会	60,000
高山市身体障害者福祉協会	320,000	高山地区更生保護女性会	30,000
高山市母子寡婦福祉会	230,000	岐阜県視覚障害者協会高山支部	30,000
高山市町内会連絡協議会	180,000	青葉の会	30,000
高山市手をつなぐ親の会	90,000	高山聴覚障害者福祉協会	30,000
高山市保育研究協議会	70,000	高山保護区保護司会	30,000
飛騨地区病弱児を守る会	50,000	合 計	2,494,000

#### (4) 保健医療、その他の社会福祉と関連する事業

##### \*福祉協力校への支援

	29年度		30年度	
	小学生対象	78件	2,271名	51件
中学生対象	17件	398名	13件	293名
高校生対象	2件	89名	3件	166名
合計	97件	2,758名	67件	3,860名

19小学校、12中学校、2高等学校（計33校）に対する福祉関係の活動に関する助成金、各校50,000円 合計1,650,000円 それぞれの学校特色に合わせて事業を実施し福祉フェスティバルにてパネル展示を行う。

##### \*福祉体験出前講座の実施

身近なところで福祉に関わる活動のきっかけづくりのため、地域へ出向き出前形式の講座を中心に福祉意識の啓発と向上に努めた。

#### (5) 高山市生活支援体制整備事業

##### 「受託内容」

##### 第1層生活支援コーディネーターとしての活動

地域住民同士による、生活支援・介護予防（例えばゴミ出しや電球交換、雪またじ、集まる場の設置等）に関しての支え合い活動に向けて、資源把握、ニーズ調査、サポーターの養成活動のマッチング（調整）、協議体（事業運営者の組織）への説明等

##### 4月～5月

各地区まちづくり協議会、町内会、民生児童委員、地域見守り推進員の会議等に参加し、事業の出前講座を中心に実施

##### 6月～7月

上記関係者の他、地域の集い（サロン、教室等）でも出前講座を実施

国府まちづくり協議会で、支え合い活動をモデル地区で展開

##### 8月～10月

出前講座の実施から支え合い活動について各地区まちづくり協議会の事務局や会長等の情報交換を多数開催。また、JA 飛騨より地域福祉活動の協働展開及び地域の集いの場創設の相談を受け、一之宮地区にて地域福祉関係者による第2層協議体を数回開催。

##### 11月～12月

上記、一之宮地区での協議体より地域の集いの場の協働展開に発展、運営補助

##### 1月～3月

出前講座を継続実施しながら、支え合い活動へと繋がるように情報交換及び資源調査。

その中で、来年度より北地区まちづくり協議会と協働し、地域の集いの場創設及び支え合い活動への展開も含め協働することになった

## (6) 共同募金への協力

		目 標 額	実 績 額 (単位:円)
赤い羽根共同募金	30年度	18,000,000	19,715,975
	29年度	18,000,000	18,580,234
歳末たすけあい募金	30年度	9,000,000	4,035,000
	29年度	9,000,000	4,330,000
合 計	30年度	27,000,000	23,750,975
	29年度	27,000,000	22,910,234

## 歳末たすけあい配分実績

在 宅 配 分	30年度	127世帯	2,955,000
	29年度	135世帯	3,190,000
地域福祉推進事業配分	30年度	17事業	1,080,000
	29年度	18事業	1,140,000
30年度合計			4,035,000
29年度合計			4,330,000

## 歳末たすけあい地域福祉推進事業配分内訳

(単位:円)

実施団体	実施事業名	配分事業費
わか菜会	ふれあいのつどい新年お楽しみ会	30,000
給食ボランティア菜の花会	給食サービス特別強化事業	320,000
久々野ボランティア連絡会	久々野ボランティア連絡会配食サービス	40,000
木曜ふれあい弁当の会	木曜ふれあい弁当	30,000
高根町給食ボランティアの会	高根町等ふれあい交流事業	30,000
高山市自主活動連絡会	感謝の集い	100,000
高山市民生児童委員協議会	年賀状配付事業	80,000
青葉の会	青空作業所との交流	30,000
高山コスモス作業所保護者会	保護者会主催新年会	50,000
高山日赤分校病弱児を守る会	クリスマス会・花もちの会・お正月遊び	40,000
リハビリ友の会	リハビリ友の会	15,000
山ゆり学園保護者会	新年を祝う会	50,000
児童養護施設夕陽ヶ丘	年取り昼食会	100,000
高山市母子寡婦福祉会	親子ふれあいボウリング	100,000
昭和児童センター母親クラブ	親子クリスマスともちつき会	20,000
ふれあい児童館母親クラブ	クリスマス会・地域交流もちつき会	20,000
乳幼児学級ピッコロハウス	親子クリスマス会	25,000
合 計		1,080,000

## (7) ボランティア活動の振興

市民が積極的にボランティア活動に参加できるような養成研修事業・出前講座の開催とボランティア活動の活性化に向けた情報提供や福祉教育の推進、ボランティア団体への活動支援等の事業、ボランティアセンター登録団体の情報更新を実施した。

- ・ボランティアセンター登録団体冊子作成 通年
- ・ボランティアセンター運営委員会の設置及び開催 2回
- ・ボランティア団体等助成事業説明会 2回
- ・福祉協力校ネットワーク会議 1回 (15名)
- ・各種サロン/ボランティアリーダー研修  
コミュニケーション講座 1回
- ・高山市ボランティア・市民活動フォーラム 1回
- ・岐阜県ボランティアセンター実践検討会議 2回
- ・高山市防災訓練 (雨天のため中止)
- ・ボランティア活動保険への加入 2,735名 (昨年度 2,568名)

ボランティア運営支援

ボランティア相談：延 158件

ボランティア派遣：延 30件

- ・ケア21への囲碁ボランティア派遣 (ボランティア：囲碁クラブ)：第2・第4月曜日
- ・ケア21への音楽ボランティア派遣 (ボランティア：トゥインクル) 隔月
- ・在宅の方への出張理容ボランティア派遣 (ボランティア：はさみの会)：2回
- ・その他、各団体への会員登録支援

\*子どもたちのための被災地支援

夏休みに合わせ、被災地の子どもたちを招いて高山市の観光と本市子どもたちとの交流を促進させる為の助成事業

(夏季期間) 受入れ団体：1団体 受入児童総人数：20名 助成総額 390,000円

ボランティア活動への事業費助成

11団体 (単位：円)

菜の花会	700,000	手話サークルさるぼぼ	15,000
つくしの会	250,000	シルバーボランティア 虹の会	25,000
手話サークルたつの会	30,000	和の会	20,000
おはなしネットことだま	50,000	虹の会(国府)	30,000
語り部ねっと飛騨高山朗読会	50,000		
笑美の会	25,000		
はさみの会	50,000	合 計	1,245,000

## (8) 児童福祉法に基づく障がい児通所支援事業

高山市あゆみ学園利用状況

<児童発達支援事業>

小集団での療育(丁寧な関わり)の中で感覚運動遊びを通じボディイメージの獲得をめざす。この感覚をつかみ、集中力の持続や感情のコントロール・学習していくための力を育て就学につなげた。

<放課後等デイサービス事業>

1年生からの児童を対象に、身体を思いきり動かす運動遊びや書道・パン作り・ダンス・陶芸など、自分たちの参加したい活動に申込み、親子で参加し、それぞれの活動を通して、社会的スキルを学びながら楽しく過ごすことで、好きなことを見つけるきっかけづくりや自己肯定感につなげた。

・開館日数 292日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	660	648	774	592	723	649	4,046名
29年度	854	876	838	852	766	790	4,976名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	683	710	775	658	742	766	4,334名
29年度	737	842	914	730	793	924	4,940名

総利用人数

30年度	8,380名
29年度	9,916名

#### すきっぷ広場

高山市の2歳児相談後、発達の遅れが心配される子どもと保護者を対象に遊びを通し、体を動かすことを中心にプログラムに沿って活動した。

<ねらい>

- ・親子で遊ぶ経験を通して、子どもの成長、発達を促す
- ・保護者には、子どもの関わり方をさらに理解し、子どもと楽しく関わるができる姿を目指し取り組んだ。

<対象>

保育園を利用していない子ども。2歳児検診後、保健師が保護者と関わりを持ち利用開始となる。1クラス10人で、週1回2時間の訓練を実施した。また、保育園・幼稚園入園に向けた「就園コース」も行った。

・開館日数 73日

	29年度	30年度
利用者数	1,200名	1,263名

#### 第二あゆみ学園の運営（社協自主事業）

発達が気になると思われる0歳から4歳程度の療育を必要とする子どもさんが利用する。基本的には2名から5名前後の小集団の活動で、グループの特徴や個人の目標などを意識し、プログラムに沿って療育を実施し、主に親子で体を使って楽しく遊ぶことで、愛着と安定した親子関係を作ってきた。また、保育所等訪問支援事業も随時行っている。

・開館日数 243日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	308	248	286	322	264	295	1,724名
29年度	364	257	321	351	294	310	1,897名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	302	268	306	284	268	321	1,749名
29年度	355	290	351	335	335	400	2,066名

総利用人数

30年度	3,473名
29年度	3,963名

児童・障がい児総合支援事業所(第三あゆみ学園)

就園児対象の高山市あゆみ学園と、0歳から4歳程度の療育を必要とする第二あゆみ学園の機能を併せ持った事業所として、平成29年度4月から運営を目指し、職員の研修を行ないながら二か月前から準備を進めてきた。この事業所は、0歳児から就学までの一貫した支援が必要なお子さんを主として療育を行なう。また、近年需要が高まっている放課後等デイサービスを同時に運営している。

・開館日数 290日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	355	389	383	372	341	296	2,136名
29年度	37	168	252	283	322	353	1,415名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	363	390	372	364	356	386	2,231名
29年度	355	321	320	341	342	406	2,085名

総利用人数

30年度	4,365名
29年度	3,500名

(9) 児童センター及び児童館の経営

昭和児童センター

「お母さん講座」では、親子や夫婦関係を見直し、より良い家族関係を築いていけるよう学び、親子サロン「ぼっぼひろば」では、年齢に応じた様々な遊びを体験しながら親子の交流を深めた。また、幼稚園・保育園児親子を対象に実施した年数回のクッキングでは、料理体験を通して親子や園児同士の交流を図り、食育に繋げることができた。幼児と小学生の体力増進を目的とした運動教室(縄跳び・跳び箱・平均台等)を実施した。夏休みには、小学生ボランティアと職員で「真昼のおばけやしき」を計画・準備し、参加者と共に大いに楽しんだ。

・開館日数 293日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	2,445	2,223	2,504	2,267	3,041	2,436	14,916名
29年度	2,679	2,326	2,500	2,877	3,069	2,289	15,740名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	2,081	1,951	2,155	1,685	2,185	3,342	13,399名
29年度	2,589	2,415	2,342	1,940	2,059	3,306	14,651名

総利用人数

30年度	28,315名
29年度	30,391名

### 城山児童センター

「親子講座」「お母さん講座」を行い、親子の交流を深め、母親のリフレッシュを図る。小学生対象「子どもプロジェクト」「スポーツクラブ」では、行事の手伝いなどを行うボランティア活動や、クライミングなど様々な運動を体験した。活動を通して、達成感を味わい、体力増進を図った。また、空町まちづくり協議会と協働で「空町きもだめし」・「もちつき会」・「寺子屋夏クラブ」等を実施し、地域の方との多世代交流をとおして、地域と児童センターとのつながりを深めた。

・開館日数 293日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	1,242	1,335	1,502	1,148	1,302	1,170	7,699名
29年度	1,212	1,138	1,364	1,297	1,414	1,254	7,679名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	1,177	1,169	1,383	888	1,427	1,837	7,881名
29年度	1,147	1,314	1,092	835	1,301	1,392	7,081名

総利用人数

30年度	15,580名
29年度	14,760名

### 山王児童センター

子育て中の母親の育児ストレスの緩和やリフレッシュを目的に「お茶を楽しむ会」を毎月行い、母親同士の交流を図った。山王保育園との交流行事「ハッピーシアター」を実施し親交を深めた。小中学生が中心となり「縁日ごっこ」や「ハロウィン遊び」を計画し、地域の幼児親子や小学生、山王保育園児が参加し交流できた。卓球や運動遊びが増加し、小学生の体力増進を図った。中高生の居場所作りを目的に「ブルーカフェ」を実施し、参加者同士の語る場となった。

・開館日数 293日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	1,299	1,157	1,288	1,058	1,339	1,112	7,253名
29年度	1,204	1,177	1,381	1,318	1,433	1,279	7,792名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	1,016	955	1,083	903	1,338	1,740	7,035名
29年度	1,420	1,251	1,305	936	976	1,491	7,379名

総利用人数

30年度	14,288名
29年度	15,171名

### ふれあい児童館

地域ボランティア（併設：ふれあいデイサービス）や高齢者等と共に幼児親子や小中学生が「グラウンドゴルフ大会」や「編み物クラブ」等を通して多世代交流を深めた。また、母親クラブで活動していた方々が、30年度にOGクラブとして「ちょこっとレストラン」を企画し、子育て中ママの悩み相談を聞く機会を設けた。小中学生や高校生ボランティアが主になり活動できる場として、幅広い世代間交流を目的とした各事業（高校生の企画によるクッキングや工作・ちょこっと夏まつり・にこにこクラブ・にこにこ隊等）を実施した。

・開館日数 293日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	1,132	1,010	1,324	1,138	1,174	891	6,669名
29年度	1,143	1,036	1,376	1,419	1,322	976	7,272名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	1,071	972	967	727	1,452	1,564	6,753名
29年度	1,256	912	1,195	817	928	1,419	6,527名

総利用人数

30年度	13,422名
29年度	13,799名

## (10) 介護予防運動指導事業

### 【受託事業・指定管理事業】

#### 介護予防事業室

平成27年度から開始した認知症予防講座と認知症予防教室の新規事業は3年が経過し、この事業によって、認知症への関心も徐々に高まった。認知症予防教室は、市民公開形式で開催したことで、各種事業への紹介・参加に繋ぐことも可能となった。

介護予防事業では、高齢化に伴い、より一層地域に根付いた事業展開に務めた。

#### ◇ 介護予防事業

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数
高齢者健康教室 (説明会1回含)	10	72	9	59	14	102	15	106	17	134	18	134
自主活動フォローアップ 講座	9	56	27	214	30	223	20	145	11	71	21	154
認知症予防講座	17	155	17	148	26	220	23	198	27	243	36	288
認知症予防教室	1	24	1	17	2	32	0	0	2	45	0	0
合計	37	307	54	438	72	577	58	449	57	493	75	576

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数
高齢者健康教室 (説明会1回含)	16	124	16	142	11	114	19	164	24	214	24	237
自主活動フォローアップ 講座	27	196	33	264	19	131	13	88	22	182	14	121
認知症予防講座	34	250	29	267	21	232	25	265	20	192	13	126
認知症予防教室	3	87	2	80	3	66	1	23	1	23	0	0
合計	80	657	80	753	54	543	58	540	67	611	51	484

平成30年度利用 (参加人数)	6,428名
平成29年度利用 (参加人数)	7,104名

## (11) 外出支援事業

支所域を対象にした通院、反復日常的な買い物に関するサービス

[地域別内訳]

	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝	合計
30年度(回数)	843	254	254	799	757	421	584	1,227	1,016	6,155
29年度(回数)	1,070	216	481	652	764	294	544	1,036	1,068	6,125

## (12) 福祉サービス利用援助事業

岐阜県社会福祉協議会から委託を受けている。更なる需要に対応するために、認知症高齢者・知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が不十分な方を対象に適正なサービスの提供、身の回りのことや金銭管理などの支援を重ね、実績数を増やし誠意を持って対応した。

\* 日常生活自立支援事業（受託事業）実績

相談・援助の実績

### ① 実契約件数

年度	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
平成30年度	38	16	39	4	97
平成29年度	38	14	33	3	88

### ② 援助件数（延べ件数）

年度	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
平成30年度	1,764	1,094	2,017	251	5,126
平成29年度	1,826	954	2,325	211	5,316

③ 関係機関との連絡調整及び広報活動、周知活動などを継続した。またパンフレットを作成し、民生委員・地域見守り推進員等の会議ほか介護事業者・地域ケア会議での情報提供を随時実施した。

\* 法人後見事業

認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者等、判断能力が不十分なために意思決定が困難な方々の判断能力を補うため、社協が成年後見人となることにより、本人の財産管理、身上監護を行い、高齢者、障がい者の方々が安心して日常生活を送ることができるように支援を行った。

支援件数（延べ件数）

年度	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合計
平成30年度	291	240	85	616
平成29年度	143	253	115	511

### ① 運営審査委員会

第1回 平成30年10月23日開催

第2回 平成31年3月23日開催

委員会構成メンバー（弁護士・司法書士・福祉事務所長・県社協部長・社会福祉士会・福祉施設代表・高山社協常務理事）

### ② 後見等受任件数及び支援経路

- ・ 認知症 10件（親族申立7件、市長申立3件）
- ・ 知的障がい 3件（親族申立1件、本人申立2件）
- ・ 精神障がい 4件（親族申立3件、市長申立1件）
- 合計 17件

③ 高齢者等成年後見制度利用支援事業申請状況

被後見人の財産状況により後見人への後見報酬の支払いが困難なため、報酬の全額または一部の助成を求めるため市町村に対し申請を行った。

年 度	申請件数
平成 30 年度	2 件
平成 29 年度	0 件

(13) 生活福祉資金貸付事業

相談者との面談に際しては、他法、他施策の活用や他の関係機関への橋渡し等、問題の解決に向けた業務を心がけた。

生活福祉資金貸付状況

(単位：円)

項 目	相談件数	貸付件数	貸付金額
総合支援資金	7 件	0 件	0
福祉費（療養費、車購入など）	102 件	1 件	330,000
教育支援資金	72 件	2 件	894,000
緊急小口資金	140 件	6 件	510,000
計	321 件	9 件	1,734,000

(14) 心配ごと相談事業

年間相談日は 101 日で合計 58 名の利用者に対して相談を実施した。相談者の相談に耳を傾け心配の度合いを下げるように傾聴に努めた。

相談内容としては家族の案件が多く、年金、生計に関するものが多くを占めた。主に行政福祉課、社協等への関係機関につなぐケースが多い。

(15) リフトバス運行事業

障がい（児）者、高齢者等が各種行事や研修会等に参加する際の移動手段として、社会参加の促進と自立の支援を図るため、車イス専用リフトバス「あおぞら号」を運行した。

年度	件数	利用人数
30 年度	101 件	1,587 名
29 年度	141 件	2,134 名

社 協 事 業	44 件	利用者数	779 名
外 部 団 体	57 件	利用者数	808 名

(16) その他この法人の目的達成のために必要な事業

社会福祉事業を適正に実施・運営するため、法令、定款、諸規程に基づき、理事会評議員会、監事会を開催した。

(1) 理事会の開催 (3 回)

①第 1 回理事会 (平成 30 年 5 月 28 日 総合福祉センター)

審議事項

第 1 号議案 平成 29 年社会福祉法人高山市社会福祉協議会事業報告の承認について

第 2 号議案 平成 29 年社会福祉法人高山市社会福祉協議会決算について

第 3 号議案 平成 30 年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算(第 1 号)及び公益事業区分補正予算(第 1 号)について

第4号議案 社会福祉法人高山市社会福祉協議会第1回評議員会開催について

② 第2回理事会 (平成30年9月10日 総合福祉センター)

審議事項

第1号議案 社会福祉法人高山市社会福祉協議会定款の一部改正について

第2号議案 平成30年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算(第2号)及び公益事業区分補正予算(第2号)について

第3号議案 社会福祉法人高山市社会福祉協議会第2回評議員会開催について

③ 第3回理事会 (平成31年3月18日 総合福祉センター)

審議事項

第1号議案 社会福祉法人高山市社会福祉協議会給与規程の一部改正について

第2号議案 平成30年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算(第3号)及び公益事業区分補正予算(第3号)について

第3号議案 平成31年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会事業計画について

第4号議案 平成31年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会予算について

第5号議案 社会福祉法人高山市社会福祉協議会第3回評議員会の開催について

(2) 評議員会の開催 (3回)

第1回評議員会 (平成30年6月16日 総合福祉センター)

審議事項

第1号議案 平成29年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会事業報告の承認について

第2号議案 平成29年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会決算について

第3号議案 平成30年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算(第1号)及び公益事業区分補正予算(第1号)について

第2回評議員会 (平成30年9月18日 総合福祉センター)

審議事項

第1号議案 社会福祉法人高山市社会福祉協議会定款の一部改正について

第2号議案 平成30年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算(第2号)及び公益事業区分補正予算(第2号)について

第3回評議員会 (平成31年3月25日 総合福祉センター)

審議事項

第1号議案 平成30年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算(第3号)及び公益事業区分補正予算(第3号)について

第2号議案 平成31年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会事業計画について

第3号議案 平成31年度社会福祉法人高山市社会福祉協議会予算について

(3) 監査

開催年月日・場所

平成30年5月14日 総合福祉センター

監査内容

平成29年度事業報告について

平成29年度決算報告について

(4) 職員研修会

開催年月日・場所

平成31年1月23日 高山市役所地下ホール

講演会（高山市役所市民活動推進課との共催）

つながりながら動き出せるきっかけづくり

講師

特定非営利法人 全国コミュニティーライフサポートセンター  
理事長 池田 昌弘先生

(5)その他

定款変更登記 平成30年11月22日 事業の新規実施による目的及び事業追加登記  
資産変更登記 平成30年6月19日 平成29年度決算確定による変更登記

## (17) 財政基盤の確立

社協運営体制の確立と事業の拡充を図るためには、安定した財源の確保が必要になり、自主財源となる会費が最も重要である。町内会の協力を得て、正会員の加入促進と特別会員、特別賛助会員、法人会員、団体会員の協力について幅広く依頼をした。

事業については、限られた予算で最大限に目的が達成できるように、事業を通じて幅広く住民の方に対してサービスが提供できるよう心掛けた。

### ◇社協会員加入状況

(単位：円)

住 民 会 員	30年度	21,552口	21,789,000
	29年度	22,469口	22,468,500
法 人 会 員	30年度	339事業所	3,614,000
	29年度	333事業所	3,563,000
団 体 会 員	30年度	22団体	311,000
	29年度	25団体	326,000
合 計	30年度		25,714,000
	29年度		26,357,500

### 寄附状況

種 別	29年度	30年度
寄附件数(件)	57	55
寄附金額(円)	2,859,034	3,620,773

## (18) 空き店舗活用事業

空き店舗を活用した地域の拠点づくりとして3か所で展開している。高齢者の健康体操グループやサロン活動、多世代交流など各館の特性を活かし、地域に根差した施設づくりに努めた。

よって館宙

利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
利用人数	287	327	336	268	232	306	1,756名
利用月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
利用人数	336	328	252	245	294	329	1,784名

よって館初田

利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
利用人数	303	332	327	278	253	264	1,757名
利用月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
利用人数	317	342	295	288	298	315	1,855名

よって館天満

利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
利用人数	451	460	430	438	419	365	2,563名
利用月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
利用人数	440	415	374	396	461	505	2,591名

総利用人数

30年度	12,306名
29年度	12,560名

## (19) 福祉大会事業

第43回高山市社会福祉大会の開催

期日 平成30年11月24日(土)

会場 高山市民文化会館 小ホール

参加者 410名(対象、全ての市民)

内容 福祉関係者及び団体に対する社会福祉協議会会長表彰並びに記念講演を行った。

今回は義手の看護師・パラリンピック日本代表「伊藤 真波」さんをお招きした。

## (20) 高齢者健康増進スポーツ施設運営事業

(飛騨高山グラウンド・ゴルフ倶楽部)

利用状況(利用人数)

(12月～3月までは休業)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
平成30年度	864	1,232	841	618	631	742	1,143	1,071	7,142名
平成29年度	784	1,144	982	824	613	806	792	834	6,779名

## (21) 支所域・支部の主な活動

(1) 丹生川支部

### 啓発事業

- ・町内ミニコミ紙「はちがまち」記事掲載(年12回)
- ・その他、地域情報誌への記事掲載(随時)

### 児童生徒支援事業

- ・中学1年生総合学習支援(福祉学習・高齢者交流等 延べ10回 約52名)

- ・小学6年生総合学習支援（出前講座等 1回 約43名）
- ・中学生対象サマーショートボランティア（12名）

#### 高齢者支援事業

- ・配食サービス事業（毎週月・木 年間101日 延べ316食）
- ・コミュニケーション麻雀サロン（月2回開催 延べ189名）
- ・ふれあいいいききサロン支援事業（助成事業、出前他） 30サロン
- ・自主活動グループ支援（リハビリ友の会月1回延べ32名参加）
- ・介護予防サロン「なかよし健康クラブ」の企画運営（月1回延べ約100名参加）
- ・サロンリーダー研修会（年1回31名参加）

#### 子育て支援事業

- ・子育てサロン「乳幼児親子の集いわくわくサロン」の実施  
（月1回 延べ130組286名参加）及びメール配信事業、
- ・友愛こどもクラブ（長期休暇留守家庭教室事業）：夏休み18日開設 延べ53名利用  
冬休み5日開設のべ5名利用

#### 人材育成事業

- ・カメラマンボランティア「すくな塾」（長寿会軽スポーツ大会、夏休みこども体験教室などの写真撮影）

#### 障がい者支援事業

- ・障がい者デイケア事業（リハビリ友の会と合同で月1回実施 延べ69名）
- ・障がい者と家族の日帰り研修事業（手をつなぐ親の会 14名参加）

#### 他団体支援及び協力

- ・八十路を語る会（敬老会）実行委員会支援
- ・丹生川地区自主活動団体「ふるさと福祉村」事務局及び各種事業の展開
- ・障がい者生きがい支援（手をつなぐ親の会、身障協会）
- ・地域ケア会議（地域づくり交流会）への参画
- ・丹生川区長寿会事務局
- ・丹生川診療所研修医及び名古屋大学医大生への地域福祉事業研修
- ・丹生川まちづくり協議会

#### (2)清見支部

##### 啓発事業

- ・清見支部だよりの発行（年6回）

##### 児童生徒支援事業

- ・小、中学生を対象とした福祉出前講座の実施
- ・こどもまつりの開催 清見中1年生28名（延べ140名）
- ・清見紅葉まつり赤い羽根募金運動 清見中学校多数参加

##### 高齢者支援事業

- ・ふれあいいいききサロン支援事業（大原・毎週火曜日44回開催 延べ248名）
- ・自主活動サロンの支援、高齢者つどいの広場（毎週金曜日45回延べ351名）
- ・サロン交流会の開催 2回開催 82名

#### 子育て支援事業

- ・乳幼児学級「わくわく教室」の支援（18回開催 延べ612名）

#### 他団体支援

- ・障がい者生きがい支援（身障協会との協働事業）
- ・地域ケア会議への参画
- ・清見区長寿会事務局
- ・清見まちづくり協議会

### (3) 荘川支部

#### 高齢者支援事業

- ・高齢者対象「おたっしや倶楽部」の開催（毎週月曜日 延べ458名）
- ・自主活動サロン支援・出前講座
- ・荘川サロン交流会の開催（年1回 72名）
- ・荘川サロン代表者の集いの開催（年1回 33名参加）
- ・配食サービス事業（年6回 153食）

#### 啓発事業

- ・支部だより「ふれ愛メールしょうかわ」の発行（年6回）

#### 児童生徒支援事業

- ・小学生児童と自主活動サロン（新潟）との交流 20名参加
- ・中学生児童と子育て広場
- ・どんぐり広場の高齢者交流事業

#### 子育て支援事業

- ・子育て広場「どんぐり広場」の支援（毎週木曜日 延べ185名）
- ・サンタクロース隊

#### 冬季交流事業

- ・コミュニケーション麻雀交流大会

#### 他団体支援

- ・荘川地区敬老会
- ・荘川町まちづくり協議会ふくし部会
- ・荘川区長寿会事務局・各ボランティア団体

### (4) 一之宮支部

#### 啓発事業

- ・支部だより「ゆめざくら」の発行（年4回）
- ・高齢者通信「さくら新聞」の発行（年12回）

#### 児童生徒支援事業

- ・小、中学生を対象とした福祉出前講座の実施（毎月1回・延べ192人参加）
- ・夏休みクリーンボランティア事業（年1回・15名参加）
- ・赤い羽根共同募金活動に参加

#### 高齢者支援事業

- ・高齢者の集い「コスモス会」(毎月1回 延べ37名)
- ・サロン交流会(年1回・31名参加)
- ・サロンリーダー会議の実施(年1回)
- ・配食サービスの実施(毎週木曜日に10件)

#### 子育て支援事業

- ・子育て支援事業「ネバーランド」(月3回)

#### 人材育成事業

- ・ボランティア活動支援

#### 他団体支援

- ・農協(ミニデイサービスよらまい会他)
- ・一之宮区長寿会事務局
- ・一之宮町敬老会実行委員会
- ・一之宮まちづくり協議会福祉部に所属
- ・身体障害者福祉協会一之宮分会

#### (5)久々野支部

##### 啓発事業

- ・支部だより「かけはし」の発行(年7回)
- ・お一人暮らし高齢者通信「ちよつとひとやすみ」の発行(年3回)
- ・サロンリーダー研修会の開催(2回)
- ・認知症講座の開催

##### 児童生徒支援事業

- ・夏休み中学生福祉体験学習(6名)
- ・夏休み小学生サマーショートボランティア(6名)
- ・小学3年生と地域の高齢者との交流(年3回)
- ・小学4年生への福祉出前講座(年3回)

##### 高齢者支援事業

- ・南エリア一人暮らし高齢者の集い(19名)
- ・配食サービス事業「木曜ふれあい弁当」(42回実施、毎回45食)
- ・地域の高齢者と乳幼児親子交流花餅作り(38名うち高齢者6名)
- ・地域見守り推進員連絡会(3回)
- ・コミュニケーション麻雀交流会(2回)

##### 子育て支援事業

- ・乳幼児学級「なかよしランド」(毎週1回実施、延べ1,292名)
- ・エリア交流事業、親子交流体験教室の実施(64名参加)

##### 介護者支援事業

- ・介護者の集い(36名)

### 他団体支援

- ・久々野ボランティア連絡会（会議、高齢者配食サービス(年2回、計240食)
- ・久々野区長寿会事務局(毎月の広報誌「いこい」発行・事業支援)
- ・各サロン活動継続支援
- ・久々野まちづくり運営委員会
- ・身体障害者福祉協会久々野分会 ・ベルマーク活動（ささゆり会）支援

### (6)朝日支部

#### 啓発事業

- ・支部だよりの発行（年6回発行）

#### 児童生徒支援事業

- ・朝日中学生とつどいの広場との交流会事業実施（年1回）（高齢者14 中学生11名）

#### 高齢者支援事業

- ・配食サービス事業（木曜ふれあい弁当）（42回実施、毎回45食）
- ・高齢者集いの広場（42回実施、14名参加）
- ・秋神交流サロン事業（2月から3月までの毎週火曜日実施、毎回15名程度参加）

#### 子育て支援事業

- ・乳幼児学級支援（開級式、ブルーベリー狩り、クリスマス会等）
- ・エリア交流事業（お店屋さん、ミニ運動会、焼き芋パーティー等）

### 他団体支援

- ・健康サロンの継続支援（7ヶ所）
- ・朝日地区敬老会、朝日区長寿会事務局
- ・朝日まちづくり協議会

### (7)高根支部

#### 啓発事業

- ・高根支部だよりの発行（毎月発行）、
- ・高齢者通信「やまびこ」の発行（毎月発行）
- ・高齢者支援事業・・・公民館サロン 地域間交流サロン事業「よったかね」（1月から3月まで毎週火曜日20名参加）
- ・配食サービス事業（木曜ふれあい弁当）、冬季ファミリーホーム「のくとい館」
- ・視察対応

#### 児童生徒支援事業

- ・朝日中学生と独居高齢者のふれあい事業実施（年1回）（独居高齢者3名、中学生14名）
- ・朝日保育園と高齢者との交流会（2回）

子育て支援・・・「スイーツの会」「手芸の会」（毎月1回）親子お出かけ交流事業

人材育成事業・・・雪下しボランティア育成

他団体支援・・・高根地区敬老会、高根区長寿会事務局

## (8)国府支部

### 啓発事業

- ・国府支部だよりの発行（7回発行）

### 児童生徒支援事業

- ・国府小福祉学習出前（6件、延べ人数 149名）
- ・国府中ボランティア出前（1件、延べ人数 235名）
- ・吉城高校ボランティア出前（1件、ボランティア参加者のみ7名）
- ・夏休み学童保育、高齢者施設ボランティア体験  
(国府中 46名、吉城高校 7名 計 53名参加)

### 高齢者支援事業

- ・認知症予防教室「おたのしみ会」の開催（毎月1～2回延べ238名）
- ・高齢者自主サロンへの出前講座（27グループ 約360名）
- ・高齢者自主サロンリーダー研修（計26名）

### 子育て支援事業

- ・親子ふれあい人形劇（165名）
- ・子育てサロンミニ運動会（86名）
- ・子育てサロンもちつき会（209名）

### 介護者支援事業

- ・介護者の集い（年1回実施計11名）

### 国府トレーニング室事業

- ・国府トレーニング室（年間計9,697名）
- ・国府福祉センターの運営管理業務 トレ室健康講座（6回開催延べ51名）

### 他団体支援

- ・国府区長寿会事務局・障がい者体育大会支援
- ・まちづくり絆部会協力

## (9)上宝支部

### 啓発事業

- ・上宝支部だよりの発行(5回発行)

### 高齢者支援事業

- ・ふれあいいきいきサロン支援事業、配食サービス(36回 370人)

### 子育て支援事業

- ・子育てグループ支援事業（運動会、クリスマス会、豆まき、音遊び等 21回 561人）
- ・奥飛騨温泉郷（ムーミンハウス）上宝町（いちご学級）さるぼぼキッズ支援

### 介護者支援事業

- ・介護者の集い

## 他団体支援

- ・はつらつ運動会への協力
- ・上宝区長寿会事務局 ・まちづくり協議会

平成30年度の公益を目的とする事業実施について以下の通り報告いたします。

### (1) 高山市総合福祉センター事業の経営

#### 高山市総合福祉センターの管理

高山市から指定管理の委託を受け、高山市総合福祉センターの管理と地域福祉活動の場として、また、高齢者の生涯学習の場として部屋の貸し出し業務を行った。

・開館日数 293日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	6,945	6,193	7,432	5,975	6,917	6,576	40,038
29年度	7,518	6,458	7,104	6,975	7,103	6,457	41,642
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	6,432	6,412	6,448	5,063	6,297	8,057	38,709
29年度	6,501	6,587	6,747	5,096	6,050	8,555	39,536

総利用人数

30年度	78,747名
29年度	81,178名

#### 高山市老人福祉センター

高齢者を中心に、余暇活動、文化的な活動を実施するために様々な講座、事業を企画した。短歌、社交ダンスなどの教室をきっかけに、参加者が自主活動として独立して活動ができるように配慮した。またふれあいのつどいでは引き込みりの解消と仲間づくりに心がけ、多くの利用者の利便性を図った。

・ふれあいのつどい	12回開催	延べ	412名
・4階お風呂	52回開催	延べ	476名
・社交ダンス教室	6回開催	延べ	79名
・あみもの教室	3回開催	延べ	71名
・グラウンドゴルフ初心者教室	2回開催	延べ	62名
・囲碁大会	2回開催	延べ	158名

#### 高山市身体障がい者福祉センター

在宅障がい者の生活の質を上げるために、ニーズを聞き取り「ふれあい」を深めるために職員が関わりをもち幅広く実施した。サロン活動ではパソコン、書道、編み物など講師を招いて実施し参加者の交流と親睦が深まった。今年度は新たに室内でできる軽スポーツ体験会を開催した。

それぞれの事業終了後、参加者からのニーズを聞き取り事業に反映することに努めた。

・身障サロン	46回開催	延べ	223名
・室内軽スポーツ体験会	1回開催		34名
・陶芸教室	4回開催	延べ	44名
・野外活動支援	1回開催		27名
・スポーツ吹矢体験会	1回開催		19名
・パン作り教室	2回開催	延べ	13名

## 高山市母子父子福祉センター

ひとり親家庭等の親子のふれあい交流を目的にさまざまな事業を実施した。バスハイキングでは長島スパランドやモンキーパーク等に出かけた。クッキングやクリスマスリース講座では、親子で一緒に作る体験ができた。親子スキーの会やバランスボール講座では、親子で身体を動かす楽しさやスキーの技術の向上を図った。また、今年度より「にじいろカフェ」を展開した。日々の生活や育児等についての思いや悩みを話せる関係づくりを心がけ、不安の軽減や緩和を図れるような場を提供し、母親同士や子ども同士の交流を深めた。

・親子交流事業	年間 4回	延べ	39名	
・親子スキーの会	年間 1回		16名	
・バスハイキング	年間 3回	延べ	105名	
・親子クッキング	年間 2回	延べ	17名	
・相談会	年間 10回	延べ	73名	合計 250名
	◎相談	延べ	140件	

(育児相談・子どもの生活環境に関するあらゆる相談・母親の就職や子どもの進学など)

## (2) 高山市ふれあい会館事業の経営

地域ボランティア（併設：ふれあいデイサービス）や高齢者等と共に幼児親子や小中学生が「グラウンドゴルフ大会」や「編み物クラブ」等を通して多世代交流を深めた。また、母親クラブで活動していた方々が、30年度にOGクラブとして「ちょこっとレストラン」を企画し、子育て中ママの悩み相談を聞く機会を設けた。小中学生や高校生ボランティアが主になり活動できる場として、幅広い世代間交流を目的とした各事業（高校生の企画によるクッキングや工作・ちょこっと夏まつり・にこにこクラブ・にこにこ隊等）を実施した。

・開館日数 293日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	1,132	1,010	1,324	1,138	1,174	891	6,669名
29年度	1,143	1,036	1,376	1,419	1,322	976	7,272名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	1,071	972	967	727	1,452	1,564	6,753名
29年度	1,256	912	1,195	817	928	1,419	6,527名

総利用人数

30年度	13,422名
29年度	13,799名

## 高山市ふれあい会館（老人いこいの家・地域利用）

高山市から指定管理を受け、老人いこいの家として部屋の貸し出し業務を行った。

・開館日数 293日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	289	226	312	463	298	240	1,828名
29年度	373	298	421	364	333	303	2,092名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	283	190	354	173	245	321	1,566名
29年度	341	279	432	184	275	351	1,862名

総利用人数

30年度	3,394名
29年度	3,954名

### (3) 高山市荘川福祉センター事業の経営

高山市から指定管理を受託し、高山市荘川老人福祉センターの管理と部屋の貸し出し業務を行った。

・開館日数 293 日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	288	196	307	100	139	113	1,143名
29年度	362	305	270	278	161	73	1,449名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	356	325	133	118	225	288	1,445名
29年度	145	517	99	173	270	362	1,566名

総利用人数

30年度	2,588名
29年度	3,015名

### (4) 高山市国府福祉センター事業の経営

高山市から指定管理を受託し、高山市国府福祉センターの管理と生涯学習の場、介護予防の場として部屋の貸し出し業務を行った。

・開館日数 293 日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	1,493	1,521	2,155	1,673	1,756	1,721	10,319名
29年度	1,573	1,562	2,338	1,668	1,596	1,619	10,356名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
30年度	1,641	1,511	1,417	1,796	1,678	1,810	9,853名
29年度	1,866	1,692	1,456	1,924	1,791	1,783	10,512名

総利用人数

30年度	20,172名
29年度	20,868名

### (5) 高山市福祉サービス総合相談支援センター事業

高山市役所福祉課内及び各支所に専門職員を配置し相談対応をして4年が経過した「高山市福祉サービス総合相談支援センター」「高山市地域包括支援センター」事業では、相談者が自分らしい暮らしを継続していくことができるよう、様々な関係機関や地域と連携をしながら、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制づくりに向けて事業を推進した。

相談の内容は多岐にわたり、単発の相談ではなく複雑に絡み合った課題があり、ケース毎に携わる時間、期間、人的支援が増大してきている。

また、ケアプラン作成件数は前年度より延 1,083 件増、前年比 108.6%となっている。

<延べ相談件数>

窓口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
一般相談	33	32	39	37	45	32	218
生活困窮相談	303	259	277	234	191	197	1,461
障がい児者相談	105	125	108	123	110	115	686
高齢者相談	2,463	2,519	2,415	2,556	2,799	2,286	15,038
計	2,904	2,935	2,839	2,950	3,145	2,630	17,403
窓口	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
一般相談	46	43	30	34	26	34	213
生活困窮相談	286	262	201	211	222	256	1,438
障がい児者相談	119	106	122	130	116	123	716
高齢者相談	2,941	2,753	2,405	2,352	2,507	2,422	15,380
計	3,392	3,164	2,758	2,727	2,871	2,835	17,747

## 平成 30 年度合計

一般相談	431
生活困窮相談	2,899
障がい児者相談	1,402
高齢者相談	30,418
計	35,150 件

## 平成 29 年度合計

一般相談	473
生活困窮相談	3,074
障がい児者相談	1,404
高齢者相談	27,491
計	32,442 件

## &lt; 予防プラン作成件数 &gt;

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
直営	605	634	629	636	647	661	3,812
委託	483	479	475	470	462	475	2,844
計	1,088	1,113	1,104	1,106	1,109	1,136	6,656
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
直営	666	691	689	682	681	685	4,094
委託	476	470	489	490	495	503	2,923
計	1,142	1,161	1,178	1,172	1,176	1,188	7,017

## 平成 30 年度合計

直営	7,906
委託	5,767
計	13,673 件

## 平成 29 年度合計

直営	6,708
委託	5,882
計	12,590 件

## (6) 高山夜間保育

平成 30 年 4 月 勤務や傷病・冠婚葬祭等で、家庭において夜間に保育ができない時に一時的に施設を提供し、保育を行う夜間保育所を高山市の委託事業として開所した。

子どもたちが安心してくつろぐことができる雰囲気づくりに努め、一人ひとりの発達段階を踏まえて、健全な育ちの応援をしています。必要な方には、気兼ねなく利用していただけるよう周知し、子どもたちが楽しく過ごしていることで保護者の方にも安心して利用していただけるような対応を心がけている。

・開館日数 292 日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計
30年度	0	10	34	42	76	90	252
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計
	58	58	40	52	54	54	306

合計 558 名

## ※ 注記

「事業報告の附属明細書」について

平成 30 年度事業報告書に本会事業における重要な事項は、記載されており、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、社会福祉法第 45 条の 27 第 2 項及び定款第 37 条第 1 項第 2 号に規定する「事業報告の附属明細書」を作成しない。



平成30年度 地域包括支援センター事務日報月別集計表(合計)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
相談者種別	本人	637	548	620	667	669	575	691	667	652	608	633	580	7,547	
	家族・親族	437	536	451	511	631	508	639	574	495	491	531	551	6,355	
	ケアマネジャー	380	356	373	369	392	366	462	469	371	344	370	342	4,594	
	サービス提供事業者	362	397	331	414	456	332	449	431	363	358	410	317	4,620	
	民生委員	111	114	59	46	83	42	51	50	56	40	62	73	787	
	地域住民	45	50	40	28	23	24	32	45	37	40	28	55	447	
	医療機関	180	194	214	230	253	190	246	187	171	231	172	225	2,493	
	警察	18	14	22	17	9	6	25	14	13	8	18	37	201	
	保健所	2	4	2		2	2	3	1		4	1	4	25	
	本庁・支所	201	230	221	206	198	187	228	200	166	158	192	157	2,344	
	社会福祉協議会	49	47	63	38	58	34	82	93	60	46	65	61	696	
	その他	41	29	19	30	25	20	33	22	21	24	25	20	309	
対象者種別	要介護	637	686	607	643	643	675	898	673	606	600	623	579	7,870	
	要支援	900	915	849	1,100	1,234	862	990	1,243	994	847	953	861	11,748	
	チェックリスト該当者	233	202	262	211	200	169	216	174	220	250	328	256	2,721	
	一般	693	716	697	602	722	580	837	663	585	655	603	726	8,079	
区分	1号	2,433	2,490	2,385	2,551	2,789	2,268	2,918	2,727	2,388	2,312	2,473	2,390	30,124	
	2号	30	29	30	5	10	18	23	26	17	40	34	32	294	
対象者地区	高山	1,288	1,283	1,183	1,209	1,484	1,167	1,615	1,481	1,202	1,206	1,275	1,164	15,557	
	丹生川	151	130	145	144	182	126	195	242	191	206	152	154	2,018	
	清見	103	105	164	161	244	183	225	140	135	126	177	239	2,002	
	庄川	63	94	73	116	89	77	110	92	84	80	89	64	1,031	
	一之宮	132	150	118	119	115	91	105	99	93	93	162	138	1,415	
	久々野	223	209	224	250	184	156	223	240	194	147	182	191	2,423	
	朝日	96	151	91	95	73	77	50	46	99	76	58	44	956	
	高根	83	89	92	82	102	84	84	97	69	90	98	146	1,116	
	国府	189	206	228	234	202	204	207	199	248	218	187	189	2,521	
	上宝	98	101	90	137	119	116	125	108	89	102	127	79	1,291	
	その他	37	1	7	9	5	5	2	9	1	8		4	88	
	対応方法	電話(受)	637	540	567	647	618	537	675	604	503	510	520	503	6,861
電話(発)		677	677	665	708	866	640	847	801	718	758	696	745	8,798	
訪問		780	908	872	903	921	772	992	969	859	737	912	864	10,489	
来庁		350	368	296	269	371	313	389	339	297	320	353	277	3,942	
書面・FAX		5	10	4	12	7	12	31	25	23	23	18	17	187	
24携帯(問い)		5	2	3	8	5	8		3	3	3	4	10	54	
24携帯(実働)		1	3		2	4	3	2			1			16	
その他		8	11	8	7	7	1	5	12	2		4	6	71	
相談内容		介護保険制度	184	186	155	186	211	224	249	220	153	146	206	198	2,318
		在宅サービス利用	366	270	268	254	353	319	357	303	210	327	278	325	3,630
	介護や健康相談	682	625	708	561	775	603	829	687	608	581	711	694	8,064	
	施設入所	25	21	30	24	92	77	82	62	38	55	31	15	552	
	養護老人ホームへの措置関連	30	24	2	7	8		4	2	11	1	5	1	95	
	住宅改修	69	69	28	49	120	88	125	64	62	50	79	44	847	
	福祉用具	9	25	22	31	36	39	23	61	26	28	23	15	338	
	介護保険以外の高齢者福祉制度	87	119	50	111	89	87	129	86	87	73	61	77	1,056	
	その他の福祉制度	25	42	39	59	19	16	17	12	31	31	28	31	350	
	困難ケースに関する相談(ケアマネ以外)	69	170	199	170	100	60	73	87	38	46	72	74	1,158	
	権利擁護(財産管理・身上監護等)	22	39	23	26	30	23	42	60	81	33	49	36	464	
	高齢者虐待	55	17	37	14	10	5	32	11	23	14	16	10	244	
	消費者被害	2		1		1	1	5		1		7		18	
	福祉サービスに対する苦情	1	2	10	1									14	
	交通機関			2	6		5		2	2		5	6	28	
	食の確保	5	5	4	3	6	2	6	10	5	3	6	8	63	
	その他	10	27	21	94	70	75	48	38	17	26	16	27	469	
	直営プラン作成等	462	432	522	584	555	384	565	667	644	626	582	573	6,596	
	事業所との連絡調整(直営プラン分)	121	139	81	167	139	81	115	142	128	122	123	102	1,460	
	介護予防事業対象者把握	3	33	19	7	14	9	17	22	55	18	10	6	213	
	ケアマネとのケース相談	151	178	146	145	132	138	196	186	165	146	152	125	1,860	
	給付管理に関する相談	11	15	16	13	8	7	10	12	5	4	10	10	121	
	ケアプランの作成等に関する相談	74	81	32	44	31	43	17	19	15	22	37	45	460	
	認知症対応	383	339	294	307	346	267	330	321	215	172	255	151	3,380	
新規	688	342	259	224	247	197	225	222	191	164	172	162	3,093		
在宅医療・介護連携	9	4	12	5	7	4	12				2		55		
会議	61	86	74	84	53	59	87	74	68	71	77	69	863		
総合相談支援業務	1,562	1,585	1,538	1,556	1,879	1,595	1,942	1,634	1,288	1,367	1,521	1,515	18,982		
権利擁護業務	79	56	61	40	41	29	79	71	105	47	72	46	726		
介護予防ケアマネジメント業務	586	604	622	758	708	474	697	831	827	766	715	681	8,289		
包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	236	274	194	202	171	188	223	217	185	172	199	180	2,441		
合計件数	2,483	2,519	2,415	2,556	2,799	2,286	2,941	2,753	2,405	2,352	2,607	2,422	30,418		

